



図 本福寺水御堂
上 エントランス
下 内部

<真言宗本福寺水御堂 1991>

安藤忠雄設計。

コンクリート打ちっ放し仕上げの本福寺水御堂は、楕円形の平面形をしている。上部には水が貯められ、蓮池となっている。その中心に下へ降りる階段があり、池の下に本堂が作られ本尊薬師如来が安置されている。外からは内部空間が全くわからない、地形と一体化した建築である。この他安藤の設計した「地中美術館」や「六甲の住宅」、「淡路夢舞台」なども、地形一体型ととることができる。



図 ノイシュヴァンシュタイン城
上 外観
下 内部

<ノイシュヴァンシュタイン城 1886>ドイツ

ルートヴィヒ 2 世により建設される。山の上に建つその姿は遠目からも確認出来、また山の麓から見ると巨大さを感じる。しかし内部は一つ一つの部屋が小さくまとめられ、細部の意匠までデザインが行き届いた印象である。



図 N ソウルタワー

<N ソウルタワー 1971> 韓国

タワー高さは 276.7m だが海拔は 479.7m。山の高台に建つその姿は、高層ビルの建ち並ぶソウル市内からも確認することが出来る。